

2026（令和8年度）秋季

読み聞かせびと養成講座

受講者
募集！

学校園や児童館、図書館などで、多人数の子どもたちに対して絵本の読み聞かせを行うボランティアを養成する専門講座です。現在読み聞かせボランティアとして活動中の方、これから目指す方のご応募をお待ちしています。

この講座は、基礎（1～5回目）応用（6～10回目）の10回連続講座です。10回すべてを受講することで、講座の修了となります。また、基礎コースを終えることが応用コース受講の条件となります。



「マナビイ単位認定制度」対象事業

＜基礎コース＞読み聞かせの目的や絵本の選び方を学び、読み方・持ち方などの実習を行います

日程	①10/20 ②11/10 ③11/24 ④12/8 ⑤12/15 （予備日 12/22） 各火曜日	
時間	基礎午前コース 9:45～12:00	基礎午後コース 14:00～16:15
講師	一居 明子 氏	石橋 由美子 氏
会場	神戸市立中央図書館（地下鉄大倉山駅 徒歩5分）	
定員	各 15 名	
受講料	2,300 円 ※テキスト代 300 円を含む	

＜応用コース＞※対象：基礎コースを終えられた方

読み聞かせのプログラムの作り方を学び、プログラム作りの実習を行います

日程	①10/21 ②11/11 ③11/25 ④12/9 ⑤12/16 （予備日 12/23） 各水曜日	
時間	応用午前コース 9:45～12:00	応用午後コース 14:00～16:15
講師	野間 泉 氏	藤澤 晴子 氏
会場	神戸市立中央図書館（地下鉄大倉山駅 徒歩5分）	
定員	各 10 名	
受講料	2,000 円	

※2016（平成 28 年）以前に基礎（初級）コースを受講された方は、講座内容が変更されておりますので、今一度基礎コースから受講してください。また、テキストも新しくなっておりますので、購入していただきます。

※受講が決定した方には事前課題をお知らせしますので、開講日にご提出ください。

また、講座内でも課題が出ます。講座を終えるには課題の提出が必須です。

【応募資格】

- ・神戸市内の学校園や児童館、図書館などで読み聞かせボランティアをしたいと思っている方
- ・応募から講座終了まで、神戸市に在住の方
- ・神戸市立図書館の図書館カードをお持ちの方。お持ちでない方は、作成してから応募してください。
- ・1つのコースの全日に参加できる方。5回全てを受講しない場合、そのコースを終えられたことにはなりません。
- ・応用コースに申し込いただけるのは、基礎コースを終えられた方のみです。

【申込方法】

- ・神戸市公式イベントサイト「おでかけKOBE」(下記 URL) から、Web 申込のみ受け付けます。

<https://event.city.kobe.lg.jp/event/Qj6qhaxFICvryrdfRQfh>

▼おでかけ KOBE



- ※申込ページは、申込開始日以降でないと入ることができません。
- ・応用コースの申込には、基礎コースの受講番号が必要です。
- ・いずれか1コースにしか申込できません。重複での申込は無効となりますので、ご注意ください。

【申込期間】

2026(令和8年)8月26日(水)10:00 ~ 9月9日(水)20:00

【受講者決定の発表】 応募多数の場合は、抽選となります

- ・受講者決定の発表は、9月16日(水) 9:00 です。
- ・受講決定者の予約番号を神戸市立図書館ホームページ(下記 URL)に掲載、および各図書館内に掲示いたします。

<https://www.city.kobe.lg.jp/a09222/kosodate/lifelong/toshokan/readingvolunteer/index.html>

※「予約番号」は、申込完了時に自動送信されるメールに記載されています。メールを破棄しないようにご注意ください。

【その他】

- ・2時間15分続けての講座です。途中休憩を入れませんので、ご了承の上、お申込ください。
- ・受講決定者ご本人のみ受講することができます。
- ・講座の修了後、ボランティア先を斡旋することはありません。

▼図書館HP



【2026(令和8年度) 春季講座 講師による読み聞かせの様子】

読み聞かせでは、子どもたち(講座なので聞いているのは大人です)によく見えるように絵本を安定して持ち、絵本に体がかぶらないように姿勢を正して、全員によく聞こえる声で読んでいきます。(吹き出しの内容は受講生のアンケートより)



先生のお人柄の良さに導かれ、とても良い講座でした。実習ではいろいろな絵本を読んでいないとプログラムの組立も出来ないし、自分では気付かないことも多く、皆さんからの指摘が勉強になりました。

対象年齢を考えて本の内容を吟味してプログラムを組んでいくというところに、面白さと難しさを感じました。多くの絵本を読み、勉強になりました。

もっと簡単に考えていたので厳しく感じ、ついていけるか不安だった。人前で「読み聞かせ」をするのは初めてで、凄くあがり緊張した。練習をたくさんすると、落ち着いて出来るようになった。

読み聞かせの為には、どの本を選ぶかということが一番難しいと分かった。その為には、たくさんの良い絵本を選書できるセンスを磨かなければと思った。

【問い合わせ】

TEL:0570-083-330 または 078-333-3330 FAX:078-333-3314

神戸市お問い合わせセンター(年中無休 8時~21時)

お問い合わせセンターの

メールフォーム ▶

